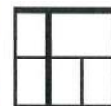


Gerhard
Richter

ゲルハルト・リヒター

2022.10.15 sat. –
2023.1.29 sun.

豊田市美術館



Toyota
Municipal
Museum
of Art

豊田市美術館

ゲルハルト・リヒター

Gerhard Richter

今日もつとも注目を集める画家ゲルハルト・リヒター。

1960年代の〈フォト・ペインティング〉から初公開となるドローイングなどあわせて約140点による、日本では16年ぶりとなる待望の回顧展です。

リヒターが90歳を迎える年に開催される本展は、身近な写真を拡大して描く〈フォト・ペインティング〉、ガラスや鏡を用いた作品、巨大なカラーチャート、そして抽象絵画など、

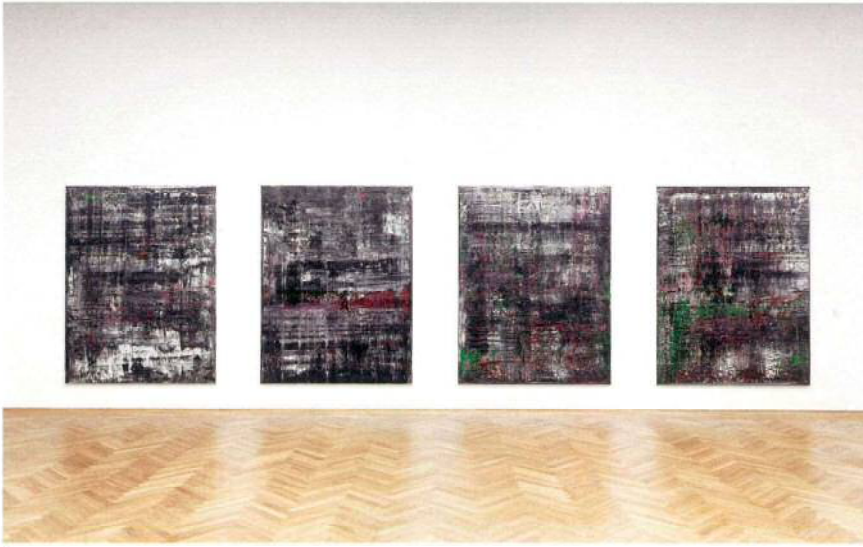
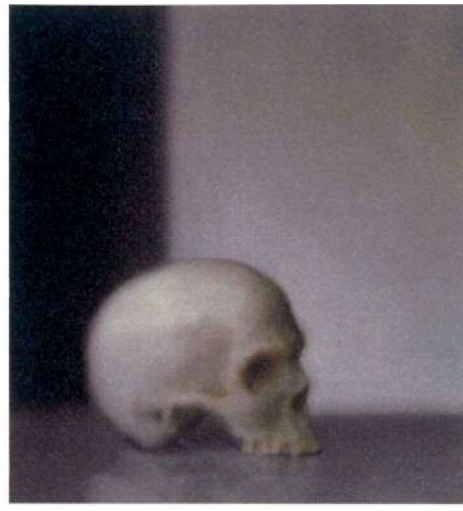
彼が大切に手元に残してきた作品を中心に、60年にわたる画業を紹介します。

なかでも、自国ドイツの第二次世界大戦時の暗部であるアウシュヴィッツの強制収容所でひそかに撮影された写真を出発点にした『ビルケナウ』は、

2014年によりやく取り組むことができた画家が語る集大成的な作品です。

東京会場とはまったく違う作品の配置に、豊田会場でのみ展示される作品を加えた構成で、

「20世紀後半の最も重要な画家のひとり、そして21世紀の最前線の探求者」リヒターの作品を紹介します。



3

2022年10月15日[土] - 2023年1月29日[日]

休館日：月曜日 [2023年1月9日は開館]

[2022年12月28日 - 2023年1月4日は休館]

開館時間：午前10時 - 午後5時30分 [入場は午後5時まで]

主催：豊田市美術館、朝日新聞社

後援：大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館、

ゲーテ・インスティテュート大阪・京都、在日ドイツ商工会議所

特別協力：ゲルハルト・リヒター財団、ワコウ・ワークス・オブ・アート

協力：小川香料ホールディングス、ルフトハンザ カargo AG、岡建工事

観覧料：

前売券 一般1,400円、高校・大学生800円

- 販売場所：豊田市美術館 (9月4日まで)、

T-FACE B館2階インフォメーション(10月14日まで)、オンライン(9月中旬から10月14日まで)

当日券 一般1,600円、高校・大学生1,000円

- オンラインチケットは100円割引、20名以上の団体は200円割引(他割引との併用不可)

- 中学生以下、豊田市内在住又は在学の高校生、豊田市内在住の75歳以上、

障がい者手帳をお持ちの方(介添者1名)は無料(要証明)

- その他、観覧料の減免対象者及び割引等については

豊田市美術館ウェブサイトをご確認ください。



オンラインチケット 9月中旬から販売予定

関連プログラム

会期中、講演会やギャラリートーク等の開催を予定しています。

詳細が決まり次第、美術館ウェブサイト、Twitterなどでお知らせします。

同時開催

末生の美-技能五輪の技 2022年10月15日[土] - 11月27日[日]

コレクション展 反射と反転 2022年10月15日[土] - 2023年1月29日[日]

次回開催

ねこのほそみち(仮) 2023年2月25日[土] - 5月21日[日]

1:《グレイ(樹皮)》1973年 [CR 348-7]

2:《頭蓋骨》1983年 [CR 548-1]

3:《ビルケナウ》2014年 [CR 937-1-4]

ドレスデン・アルベルティスム美術館での展示風景(2015年)

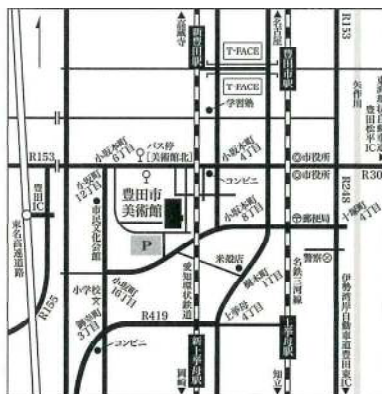
Photo: David Brandt, courtesy Gerhard Richter Archive, Dresden

4:《2022年1月7日(1)》2022年 (特別出品)

5:ゲルハルト・リヒター(2018年) Photo: KW

掲載作品はすべてゲルハルト・リヒター財団および作家所蔵

© Gerhard Richter 2022 (07062022)



[名鉄三河線豊田市駅・愛知環状鉄道新豊田駅より]徒歩15分

[名鉄三河線上学母駅・愛知環状鉄道新上学母駅より]徒歩20分

[お車ご利用の場合]東名高速道路豊田ICより約15分

東海環状自動車道豊田松平ICより約15分

伊勢湾岸自動車道豊田東ICより約20分

問合せ先=豊田市美術館

〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

Tel. 0565-34-6610 Fax. 0565-36-5103

bijutsukan@city.toyota.aichi.jp

<https://www.museum.toyota.aichi.jp>

